

信太山駐屯地 創立69周年記念行事

37
しのだやま

発行所
信太山自衛隊
協力会

協賛
信太山隊友会
予備自37会
阪南地区隊協力会
信太山自衛隊協賛
小栗会



信太山駐屯地は、令和8年4月26日、信太山駐屯地創立69周年記念行事を挙行了しました。

当日は、担任隊区から多数の国会議員、各自治体首長・議員、協力諸団体の代表等の他、約1万人もの地域住民の方々にご来場いただきました。観閲式において観閲官（駐屯地司令 1等陸佐 伊藤亮基）は、「昭和32年に陸上自衛隊の部隊が配置されて以来、当駐屯地は『地域の御楯』として、69年もの長きにわたりこの地で活動を継続することができましたのは、地域の皆様のご理解とご協力の賜物であり、改めて深く感謝申し上げますとともに、今後とも信太山駐屯地に対する格別のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます」と式辞を述べ、地域と共にある「明るく信頼される駐屯地」を目指して引き続き訓練に励むとともに地域との連携をより一層強化する決意を示しました。

式典後の会場では、信太菊水太鼓及び第3音楽隊による演奏が行われ、厳肅な雰囲気から一転、会場は大きな歓声と拍手に包まれました。

続く戦闘訓練展示では、第5中隊長（3等陸佐 高橋耕助）の指揮の下、増強普通科中隊による陣地攻撃を想定した大迫力の模擬戦闘訓練を実施し臨場感あふれる展示に、来場者から大きな歓声が上がりました。

その後も駐屯地内の各所において、装備品展示高機動車体験搭乗、こども広場等、来場者に自衛隊に対する理解を深めてもらうため、隊員のアイデア溢れる各種催しには多くの来場者が訪れ、駐屯地内は終日賑わいを見せました。

直前まで雨が予想されていましたが、当日は好天に恵まれ、地域と自衛隊とのつながりをより一層深める機会となりました。



ちびっこレンジャー体験



信太菊水太鼓



観閲行進



高機動車体験搭乗



音楽演奏



戦闘訓練展示



ドローン体験



装備品展示



格闘訓練展示

公式SNS



信太山駐屯地
ホームページ



X
(旧Twitter)



Instagram

令和8年度春季教育訓練基盤構築

信太山演習場

令和8年4月6日から14日までの間、信太山演習場において実施された令和8年度春季教育訓練基盤構築に、第37普通科連隊（担任官 第37普通科連隊長）のほか、第3施設大隊、第3普通科直接支援中隊及び第3飛行隊が参加しました。本事業は、訓練基盤の維持・拡充を図り、演習場の長期安定使用に寄与することを目的として行われました。

主な整備内容は、迫撃砲の陣地地域及び集結地域として活用するための密生化防止整備、防草シートの展張・張替並びに旧市街地訓練場の撤去であり、実戦的な訓練環境の整備に努めました。

13日には、副師団長視察に伴い、新設道「長峰道」名称お披露目式を実施しました。

今回の教育訓練基盤構築を通じ、各部隊が連携して訓練環境の整備に取り組むことで、部隊の即応性及び任務遂行能力の向上を図るとともに、今後の教育訓練の充実及び演習場の長期安定使用に寄与しました。



伐採した樹木の撤去



新設道名称お披露目式

青野ヶ原演習場

令和8年5月11日から15日までの間、青野ヶ原演習場において実施された令和8年度春季教育訓練基盤構築に、第37普通科連隊（整備隊長 2等陸佐 濱田真琴）のほか、第3施設大隊、第3普通科直接支援中隊が参加しました。

本事業は、演習場を整備し、特に中隊以下の訓練が实际的かつ効果的に実施できるようにするとともに、今後も長く良い状態で使用できるようにすること目的として行われました。

37連隊は直接支援中隊の整備支援の下、幹線道路沿いにおける防草シートの展張、枯れ木及び若木の除去を実施し、演習場の機能維持及び安全性向上に努めました。特に、松喰い被害木については、倒木等による危険を未然に防止するため重点的に除去し、訓練環境の改善を図りました。

各隊員は、適切な暑熱対策を実施しながら安全管理に万全を期し、各種整備作業に精励して、教育訓練環境の充実及び演習場の長期安定使用に寄与しました。



松喰い被害木の除去



防草シートの固定

善行隊員の紹介



2等陸曹
善野 成美



2等陸曹
野々垣 泰光



2等陸尉
遠藤 幸宏



2等陸曹
上原 昌道



2等陸曹
田中 靖記

令和8年6月14日0930頃、連隊本部遠藤2尉以下5名は訓練研修のため、宇都宮駐屯地に前進中のところ、部外車両が炎を上げて路肩に停車しているのを確認した。5名の隊員は、速やかに関係各所へ通報、初期消火、人員の避難誘導及び交通誘導等を実施して警察より感謝の報告を受けました。

善行隊員の功績を称え、駐屯地朝礼で司令より褒賞されました。

第1次連隊部隊射撃



手りゅう弾投擲



小型指向性散弾の設置



C-4爆破薬の準備

第37普通科連隊は、令和8年6月14日から18日までの間、あいはら野演習場において、令和8年度第1次連隊部隊射撃として各種爆破訓練を実施しました。

本訓練は、隊員の爆破技術及び安全管理能力の向上を目的として実施され、手りゅう弾投擲訓練、小型指向性散弾、指向性散弾、15号指向性爆破薬、C-4爆破薬、40号指向性爆破薬及び40号道路爆破薬を使用し、実戦的な状況を想定した訓練を行いました。

手りゅう弾投擲訓練では、敵防御陣地への攻撃を想定し、小銃射撃と連動した要領で実施しました。

隊員は状況に応じた火力運用を意識しながら射撃との連携、適切な投擲位置の選定及び確実な投擲要領について練成を重ねました。

小型指向性散弾、指向性散弾の訓練では、潜伏時及び集結地における障害構成を想定し、敵の接近に対する警戒・防護能力及び敵の行動を制約するための設置要領や運用方法について練成しました。

また、各種爆破薬及び指向性爆破薬を使用した訓練では、器材の特性や安全距離を正しく理解し、安全管理を徹底しながら確実な設置及び起爆要領を演練し、爆破能力及び任務遂行能力の向上を図りました。

隊員は爆破による効果を確認しながら実戦的な訓練を行い、攻勢的な行動下における手りゅう弾投擲能力及び各種爆破能力の向上に努めました。

第2次連隊部隊射撃



弾薬点検



120mm迫撃砲射撃



夜間射撃

第37普通科連隊は、令和8年6月18日から22日までの間、東富士演習場において、令和8年度第2次連隊部隊射撃を実施しました。

本訓練には、第2中隊、第4中隊、第5中隊及び重迫撃砲中隊が参加し81mm迫撃砲及び120mm迫撃砲による実弾射撃を実施しました。

本訓練では、迫撃砲部隊の射撃能力向上を目的として行われ、射撃指揮、目標情報の伝達など、一連の射撃動作を訓練しました。

隊員たちは正確かつ迅速な火力支援を実現するため、それぞれの任務に応じた練度の向上に努めました。

また、射撃訓練に併せて観測者集合訓練を実施しました。

観測要員は目標に対する射撃精度の向上のため、弾着の観測及び誘導要領について反復演練を行い、練度の向上を図りました。

観測者からの射撃要求が火力発揮の成否を左右することから、隊員たちは緊張感をもって訓練に臨み、観測能力及び部隊間の連携強化に努めました。

さらに、夜間には照明弾下における射撃訓練を実施しました。

照明弾により照らし出された目標に対し、昼間とは異なる環境下での射撃及び判定修正要領を確認し、夜間における火力支援能力の向上を図りました。

連隊は今後も各種訓練を通じて練度向上に努め、昼夜を問わず任務を遂行できる精強な部隊の育成に取り組んでまいります。

20式小銃交換式

第37普通科連隊は、令和8年3月27日、20式小銃等を製造する豊和工業株式会社の開発担当者ご参列のもと、小銃交換式を実施しました。

式典において、各中隊は訓練・行事等を共にした89式小銃に感謝を込めて返納し心新たに20式小銃の受領を実施しました。

連隊長は「改めて、諸官一人ひとりが小銃を持つことの責任を正しく理解し、誇りをもって任務に精励するとともに、いかなる任務においても、安全・確実・確固たる規律の下で行動する精強な部隊・隊員になることを期待する。」と訓示を述べました。

また、式典後には豊和工業担当者から開発に関わる経緯、性能等についてご説明いただくとともに、説明会を実施していただき、小銃への理解を深めました。連隊は、新たな装備に速やかに習熟するとともに更なる練度向上に努め、いかなる任務が与えられようとも、事態に即応して任務を完遂できるよう、訓練に邁進していきます。



令和8年度自衛官候補生課程

第37普通科連隊は、令和8年4月12日に挙行了した入隊式を皮切りに令和8年度自衛官候補生課程教育を開始しました。

入隊した自衛官候補生たちは、慣れない環境の中、自衛官としての第一歩を踏み出し、規律正しい団体生活の中で日々教育訓練に励んでいます。

自衛官候補生は、本教育を通じて戦闘訓練をはじめとする各種野外訓練、射撃訓練、体力練成訓練等に取り組み、自衛官として必要な知識及び技能の修得に努めています。

また、集団生活を通じて、規律心、責任感、団結力及び協調性を養うとともに、同期との団結を深めながら切磋琢磨し、国民の負託に応える陸上自衛官としての自覚を深めています。

自衛官候補生は、本教育において自衛官としての基礎を学んだ後、2等陸士に任官し、それぞれの配属先において後期教育を受けます。今後は各職種に必要な基礎的特技の習得に向けて更なる練成を重ね、一人前の陸上自衛官となるべく成長していきます。



3月着任部隊長紹介

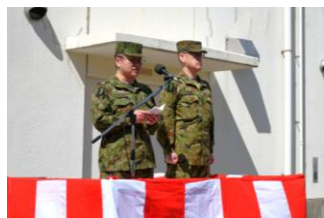
第3普通科直接 支援中隊長



ひがの まさお
日向野 真沙夫

階級 3等陸佐
出身 京都府
年齢 48歳
趣味 ドライブ

自衛隊生活で初めての関西勤務をこの歴史と伝統のある信太山駐屯地で迎えられることは大変光栄であり、身の引き締まる思いです。その重責を深く自覚し、中隊長要望事項である「考動」を具現化するため、自ら先頭に立ち与えられた役割を果たすために何を為すべきかを常に考え、判断して行動できる隊員の育成に努め、第37普通科連隊をはじめとする駐屯各地域のみなさまに信頼される信太山駐屯地の一員、中隊を指揮する中隊長として全力を尽くす所存です。ご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願いたします。



318基地通信中隊 信太山派遣隊長



あまの まさよし
天野 将克

階級 3等陸尉
出身 兵庫県
年齢 48歳
趣味 妻とランニング
苔リウムを始める予定

伝統ある信太山駐屯地で基地派遣隊長として勤務できることは大変光栄であり、その重責に身が引き締まる思いであります。派遣隊長上番にあたり、駐屯地司令要望事項である「明るく信頼される駐屯地」に寄与すべく、駐屯地通信幕僚として奉仕の精神を堅持、各部隊と連携を図りつつ、駐屯地ユウザーのニーズに応え、駐屯地並びに部隊の発展に貢献できるよう、精進して参ります。今後とも基地派遣隊一同をよろしくお願いたします。



告知 今年の納涼祭は
8月3日(月)開催予定です。

【イベント内容】

第1部(自衛隊)

- 盆踊り
- 格闘訓練展示
- 太鼓演奏

第2部(和泉市)

- オープニングイベント
- バブルショー
- ドローンショー

詳しくはHP、各SNS上
でお知らせします。



ホームページ



X
(旧Twitter)



Instagram



信太山自衛隊 協力会報

創立記念行事 記念会食を主催

令和8年4月26日に挙行された信太山駐屯地創立69周年記念式典に参加するとともに、記念式典終了後に開催された記念会食を主催いたしました。当日は天候にも恵まれ、春爛漫の快晴のなか、多くの来賓並びに協力団体の皆様にご参加いただき、盛大に記念会食を執り行うことができました。記念会食では、各団体相互の親睦を深めるとともに、隊員との交流を通じて信頼関係をより一層深める有意義な機会となりました。終始和やかな雰囲気の中、盛会のうちに行事を終えることができましたこと、厚く御礼申し上げます。今後とも信太山自衛隊協力会に対し、変わらぬご支援とご協力のを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



感謝状受賞者紹介 (敬称略)



師団感謝状

団体受賞

信太山自衛隊

協賛小栗会

個人受賞

信太山自衛隊協力会

岸和田支部女性部

津田 尚子

連隊感謝状

信太山自衛隊協力会

和泉支部

山本 修平

和田 正樹

阪南支部

出口 尚暢

和歌山県隊友会

出雲 雅之

菊水連隊会

吉本 光明

信友会

高田 禎介

久野 高廣

業務隊 委託医師

和田 力門



受賞おめでとうございます。

入隊式

令和8年4月12日に実施された令和8年度自衛官候補生課程入隊式に参列させていただきました。和泉市長はじめ多数の方が各協力会等から来賓として参加し、信太山自衛隊協力会からも、深阪会長及び各支部長が参加しました。入隊からわずか2週間程度しか経過していないにもかかわらず、自衛官候補生達は指揮者の号令に対してきびきびと反応し、大変立派な姿を拝見させていたしました。

国防という崇高な任務に自ら志願し、入隊された自衛官候補生の皆様に敬意を表するとともに、できる限りの支援を尽くして参ります。



支部長会議

令和8年4月14日、信太山駐屯地幹部集会所において令和8年度信太山自衛隊協力会支部長会議を実施しました。会議は、深阪会長の挨拶に始まり、各議題の審議を行いました。

審議においては、昨年度の各事業・会計報告及び今年度の役員体制・事業計画等、全8個議案について報告し、承認されました。

今年度も積極的に隊員との交流を図り、隊員の方々の支援に努めるとともに、防衛思想の普及に努めます。



自衛官候補生 激励会

信太山自衛隊協力会は令和8年5月12日に信太山演習場において実施された、自衛官候補生の野宴に参加させていただくとともに自候生74名の激励を実施しました。

当日は、野宴を共にし自衛官候補生と懇親を深めることができ、また、候補生達の成長を実感させていただきました。

候補生課程も残り1カ月となりましたが、これまで積み重ねてきた教育訓練の成果を十分に発揮し、さらに飛躍した姿を修了式で拝見できることを期待しております。



協力会記事投稿のお願い

各支部の活動状況や各支部における役員交代等
ドシドシと情報提供をお願い致します。



協力会旗を利用
されたい支部に
ついては、協力
会事務局までご
連絡ください。



令和8年度自衛官募集

お気軽にお申し込みください♪

2等陸・海・空士

(任期制自衛官)

受付:年間を通じて実施しております

試験:受付時にお知らせします

応募資格:18歳以上33歳未満の者

※32歳の者は、採用予定月の末日現在、

33歳に達していない者

一般曹候補生

受付:7月1日(水)~9月1日(月)

1次試験:9月16日(水)~9月27日(日)

1次合格発表10月7日(水)

応募資格:18歳以上33歳未満の者

※32歳の者は、採用予定日の末日現在、

33歳に達していない者

防衛大学校学生

防衛医科大学校生

受付:7月1日(水)~

(一般)10月15日(木)

(医学科)10月8日(木)

看護学科10月2日(金)

1次試験&合格発表:種目によって異なります

応募資格:18歳以上21歳未満の者高卒者(見込含)

又は高専3年次修了者(見込含)

航空学生

受付:7月1日(水)~8月28日(金)

1次試験:9月19日(土)

1次合格発表:10月9日(金)

応募資格18歳以上24歳未満の者又は

高専3年次修了者(見込含)



資料・イベント



採用試験日程表



大阪地本公認キャラ
まもるくん